

2018 年度大養協春季大会 シンポジウム

日本語教員養成カリキュラムの現状と課題
－これからの日本語教員養成カリキュラムを考える－

日時 5月25日（金）

場所 お茶の水女子大学理学部
3号館会議室（207～209）

- 13:00～13:05 開会の挨拶およびシンポジウムテーマの説明
- 13:05～13:30 「日本語教育人材の養成・研修の在り方について（報告）の概要－平成12年報告から何が変わったのか－」（増田麻美子：文化庁日本語教育専門職）
- 13:30～13:55 「学部における日本語教員養成カリキュラムの現状と課題－広島大学の主専攻プログラムを例として－」（永田良太：広島大学）
- 13:55～14:20 「日本語教員養成を初等教育教員養成課程へ改組して－地域のニーズと教員の狙いと学生の意識－」（上田崇仁：愛知教育大学）
- 14:20～14:30 休憩
- 14:30～15:30 ディスカッション
- 15:30 閉会

参加費：会員1,000円、非会員1,200円

主催：大学日本語教員養成課程研究協議会

※開催趣旨と発表要旨はHP（<https://daiyokyo.com>）をご覧ください。